

【件名】

ワガドゥグ市内軍事施設における警告射撃による外国人被害の発生

【ポイント】

- ・ 11月21日正午ころ、ワガドゥグ市ヤルガド地区軍事施設において発生
- ・ 外国人が兵士から警告射撃を受け、受傷した模様

【本文】

1 11月21日（土）正午ころ、ワガドゥグ市南方ヤルガド地区にある軍事施設において、兵士の警告射撃を受け、アメリカ国籍の外国人が受傷したとの情報があります。

2 詳しい経緯については不明ですが、軍施設周辺は不審者に対しては常に警戒をしていることから、不用意に近づく等の行為は警告を受ける恐れがあります。在留邦人の皆様におかれましては、引き続き軍施設等の付近には近寄ることの無いよう、よろしくお願い致します。

3 また、明日22日（日）は、大統領・国民議会選挙の投票日となっております。それに伴い、普段とは違った人の流れが予想されます。事件、事故に巻き込まれることが無いよう、不急の外出を控えるなど状況に応じた適切な安全対策を講じて頂くよう、お願い致します。

4 万が一事件、事故等に巻き込まれた場合には、日本国大使館まで連絡をお願い致します。

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

URL : <http://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

（緊急時間い合わせ窓口）

○在ブルキナファソ日本国大使館

電話：（+226）2537 6506/09

当地においては大統領・国民議会選挙が予定されており、現在選挙運動が行われています。当地においては現在まで大きな混乱はありませんが、投票日当日や、その前後には不測の事態が発生する可能性も排除出来ません。